

ソーシャル PM 研究会オリエンテーション 「ソーシャル課題へのアプローチをゲーミフィケーションで体感しよう！」 実施報告

ソーシャル PM 研究会は PMI 日本支部会員外の方にも社会課題解決のアプローチを知っていただき、また研究会の活動を知っていただくためのオリエンテーションを下記のとおり開催しました。

◆開催日時：2019年1月26日（土）15時～19時

◆会場：PMI 日本支部セミナールーム（水天宮前）

◆アジェンダ

- 1)ソーシャル PM 研究会の紹介
- 2)参加者による カードゲーム「2030 SDGs（ニイゼロサンゼロ エスディーゼズ）」
- 3)レクチャ「ソーシャルプロジェクトマネジメントへの道のりのヒント」
- 4)ソーシャル PM 研究会進行中各プロジェクトの紹介 終了後懇親会開催

【当日の様子】

総勢 27 名の方々がワークショップ形式のテーブルに着席し、最初は緊張した様子でしたが「2030 SDGs」ゲームが始まると活発な意見交換が行われました。

このゲームは、与えられた「時間」と「お金」を使ってプロジェクトを実行すると、2030 年世界の状況が経済・環境・社会という軸で変動していくことをボードを使って「見える化」していくものです。最初は自分のゴールにとらわれていた様子でしたが、ゲームを進めるうちに他の人との連携の大切さに気が付き、自分の行動と世界の状況との繋がりを意識するようになってきました。

また、PM 教育研究会芳賀健治氏からのレクチャー「ソーシャル プロジェクト マネジメントへの道のりのヒント」では、実際に学生に向けて行っている授業の内容を紹介していただきました。ここでもゲームを通して、学生のリーダーシップやコミュニケーションの気付きを大切にするという話でした。



【参加者の感想(一部)】

- ・SDGs の考え方について体感できたことは非常に有意義であった。
- ・ゲームの前半と後半で、「プロジェクトを実現する為の条件」という認識から、「達成すべき世界の姿」という認識に変わった点が非常に面白かった。
- ・世界は繋がっているというソーシャルな面の実感はもとより、プロジェクトマネジメント、プログラムマネジメント、アジャイルの要素も含まれていて大変興味深いものでした。
- ・チームビルディングは社会に出て何がしかの仕事を行う上で非常に重要であり、学生のうちから学ぶメリットは大きいと思いました。
- ・ソーシャルPM研究会の活動について興味自体は非常に強く持った。外部イベントについては今後も参加していきたい。

【今後に向けて】

ソーシャルPM研究会では、これからも新規参加を検討する方に向けた対外的なオリエンテーションと、入会後のフォローのためのオリエンテーションも改善を重ねながら定期的にも実施していく予定です。当研究会の活動にご興味をお持ちの方は、是非こうした機会を活用いただけると幸いです。

以上

ソーシャルPM研究会 オリエンテーションPJ担当